

## 建設現場における「働き方改革」関連施策の浸透状況調査（2018年1月）

建設産業専門団体関東地区連合会（関東建専連）

建設産業は、製造業等に比べ工事量が安定しない受注産業であり、加えて野外での仕事が多く天候に左右され、定まった休日が少ないこと、それにも関わらず他産業に比べ収入が低いことなどから、若年者が参入しないなど担い手不足が急速に進んでおります。

このような状況を改革し担い手を確保するため、長時間労働や人手不足の改善に向けた「働き方改革」の取り組みが進んでいます。国土交通省はじめ各自治体や関係機関は、国の「働き方改革」の元で、建設業界の「働き方改革」のため諸施策と推進する工程表を発表し、また建設業界でも、大手ゼネコンで組織する日本建設業連合会（日建連）が、建設現場での週休二日の定着や技能労働者の処遇改善のための具体的な取り組み方針を打ち出すなど、改革に向けた機運が高まってきました。一方、実際の現場では、これらの取り組みが十分には浸透していなかったり、現場によって元請企業の対応が異なるなど、「改革はまだまだ」といった声も聞かれます。

そこで関東建専連では、国土交通省や日建連などが打ち出している取り組みなどについて、各建設現場における浸透状況などを把握するためのアンケート調査を行います。調査結果については、国土交通省や地方自治体、民間発注者団体、元請団体などとの意見交換会や要望活動の際の参考とします。

専門工事業の一層の発展・健全化や、技能労働者の処遇改善につなげるための調査となります。ぜひご協力いただけますようお願いいたします。

※「建設現場における『働き方改革』関連施策の浸透状況調査」は、今後5年をめどに年2回程度実施する予定です。今回の調査では、週休二日制実現のための①休日・適正工期の確保②請負代金等一の実態についてお聞きしています。次回調査では①社会保険②重層下請③専門工事業の社員化一などの状況をお尋ねします。

- **回答方法** 下記の【アンケート調査の回答方法について】をご確認の上、アンケートページからご回答ください。  
アンケートページ <https://form.qooker.jp/Q/ja/yumekyo/201801/>
  - **締切** 2018年2月9日（金）
  - **問い合わせ先** （設問/回答項目について）  
建設産業専門団体関東地区連合会（関東建専連） 電話 03（3845）2727  
（回答方法について）  
株式会社建通新聞社東京支社 電話 03（5425）2070
- ※WEBからの回答を原則としてお願いしておりますが、WEB上での回答が困難な場合はFAXでの回答も可能です。FAX送付先 株式会社建通新聞社 FAX 03（3431）0675  
FAX回答用紙は[こちら](#)

■調査主体：建設産業専門団体関東地区連合会（関東建専連）

■調査委託先：株式会社建通新聞社

※本調査は、建設業振興基金の「地域連携ネットワーク構築支援事業」の一つとして実施しています。建設産業専門団体関東地区連合会が建設業振興基金からの助成を受け、株式会社建通新聞社が取りまとめを行っています。

## 【アンケート調査の回答方法について】

アンケートページの Q1~Q7、Q20~Q23 については、すべての方がお答えください。  
それ以外の設問については、下記をご確認いただき、貴社の取引状況に応じて、該当する設問にお答えください。

■元請企業によって、各社の対応等が異なる場合があります。そこで、元請企業を所属団体別に、

- ① 日本建設業連合会会員（日建連、全国ゼネコン）
  - ② 建設業協会会員（地元ゼネコン等）
  - ③ そのほか（日建連会員でも建設業協会会員でもない場合）
- ーの3分類としました。

貴社と取引のある元請企業の所属団体が

- ① 「日本建設業連合会会員（全国ゼネコン等）」の場合  
→Q8~Q11（休日・適正工期の確保について）、Q24~Q30（請負代金等について）にご回答ください。
- ② 「建設業協会会員（地元ゼネコン）」の場合  
→Q12~Q15（休日・適正工期の確保について）、Q31~Q37（請負代金等について）にご回答ください。
- ③ 「そのほか（日建連会員でも建設業協会会員でもない）」の場合  
→Q16~Q19（休日・適正工期の確保について）、Q38~Q44（請負代金等について）にご回答ください。

※貴社の元請が、上記①②③に重複する場合は、それぞれご回答ください

（例えば、日建連会員企業と建設業協会会員企業のそれぞれと取引がある場合など）

※日本建設業連合会の会員企業については[こちら](#)よりご確認ください。

■工事の発注別について

「公共建築」「公共土木」「民間建築」「民間土木」のうち、貴社に工事実績がない行は、空欄（または「該当工事が無い」を選択）としてください。

アンケートページ <https://form.gooker.jp/Q/ja/yumekyo/201801/>